

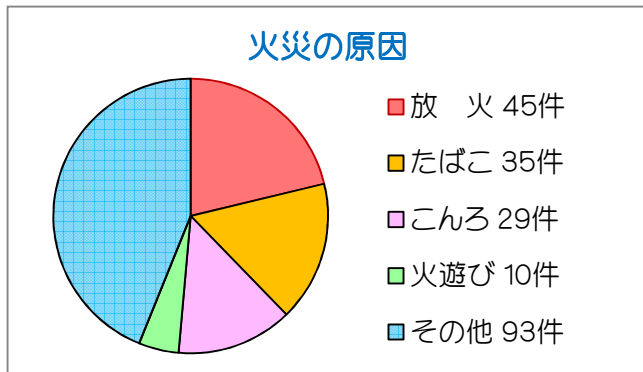
向洋本町自主防災会だより

《 第 8 号 》
平成28年11月25日発行

広島市の火災発生 今年の傾向

平成 28 年 9 月末までの火災件数は、昨年同時期を 9 件上回って222件と増加傾向にあります。

火災の原因は放火・たばこ・こんろが全体の約半数を占めています。



◎ 放火の予防

声を掛け合って「放火されない させない街づくり」に取り組むことが大切

- ☐ ゴミは収集日の朝に出す(夜は出さない)
- ☐ 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- ☐ 車庫・物置などの戸締りを忘れない
- ☐ 家のまわりを明るくする
- ☐ 町内のパトロールをする

◎ たばこ火災の予防

くすぶった状態が続いた後に、火災になるのが特徴

- ☐ 火がついたたばこを放置しない
- ☐ たばこは水に浸してから捨てる
- ☐ 灰皿にたばこの吸い殻をためない
- ☐ 寝たばこは絶対にしない



◎ こんろ火災の予防

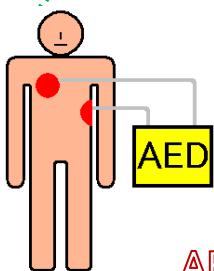
食用油が約350度になると自然発火して火災になるのが特徴

- ☐ 傍を離れるときは必ず火を消す
- ☐ 燃えやすいものを近くに置かない
- ☐ 適切な使用方法確認する
- ☐ 衣服は燃えにくい防災品を使用する



◎ 向洋本町では町内会有志による防犯・防火パトロールが、定期的行われています。

本町会館にAEDを配備しました



AEDは、心停止状態にある心室細動を電気ショックによって除去し、心臓を正常な状態に戻す装置です。

AEDによる救命の手順

- ① 意識の確認
反応がなければ
- ② 助けを呼ぶ
「119番お願い!!」
「AED持ってきて!!」
- ③ 呼吸の確認
普段どおりの呼吸がなければ
- ④ 胸骨圧迫
- ⑤ 人工呼吸
AED到着まで
胸骨圧迫と人工呼吸を継続
- ⑥ AED電源ON
- ⑦ 電極パッド装着



◎ 9月10日に、本町会館で開かれた応急手当の講習会
[指導]
南消防署
青崎支所

- ⑧ 周囲の確認
「離れて!!」
誰も触れていないのを確認したら
- ⑨ 電気ショック
- ⑩ 胸骨圧迫
人工呼吸
救急隊到着まで繰り返す